

目 次

第一章 AU(アフリカ連合)と「平和の定着」(片岡 貞治)	1
はじめに	1
1. アフリカ紛争の解剖と地域機構の役割	3
2. OAU の限界	5
3. OAU から AU へ	7
4. AU 平和・安全保障理事会	9
5. CSSDCA プロセス	13
6. AU 本体の内包する問題点	15
おわりに(AU と安全保障)	15
第二章 西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)の 紛争管理メカニズム(六辻 彰二)	23
はじめに	23
1. メカニズム策定の域内政治	24
2. メカニズムの枠組み	27
3. メカニズムの運用状況	31
4. 結びにかえて—持続的なメカニズム運用のための課題	36
第三章 IGADによる平和調停—概観と分析(栗本 英世)	45
はじめに	45
1. ソマリア和平調停の履歴	46
2. スーダン和平調停の履歴	48
3. 分析	51
第四章 南部アフリカ開発共同体 (Southern African Development Community:SADC) (青木 一能)	57
はじめに—地域主義への誘い	57
1. 第四改変期に入った SADC	61

2. SADC 改革と「地域開発戦略プランの指針」(RISDP)	63
3. SADC の問題点と今後の展望.....	66
4. 日本の対応.....	74
資料:RISDP の政策領域	77

第五章 コートディヴィオワール紛争と地域協力(片岡 貞治)	123
はじめに	123
1. コートディヴィオワール紛争の解剖	123
2. AU の対応と ECOWAS の尽力	128
3. フランスの対応とマルクシス協定	132
おわりに	136